# 令和2年度 長井市社会福祉協議会 事業報告書·決算書

社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

#### 令和2年度 長井市社会福祉協議会 事業報告

少子・高齢社会の急速な進展や人口減少、核家族化が進むとともに、家庭や地域での人間 関係が希薄化し、住民の生活領域における支えあいや助け合いの基盤が弱まっており、高齢 者の孤立、生活困窮など様々な問題が発生しております。このような中、思いやりや助け合 い、支えあうことにより、一人ひとりが生きがいをもって、住み慣れた地域で安心していつ までも暮らし続けられる「地域共生社会」の実現が求められております。

長井市社会福祉協議会では、「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」の実現に向け、「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画・いのち支える自殺対策計画」に基づき、 事業を実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、事業の中止や利用制限等を設けて事業を実施せざるを得ませんでした。

ふれあい福祉まつりは中止。ふれあいサロン事業については、時間、人数を制限して7月から実施。会議、研修会等は、中止または感染対策を取りながら実施という状況でした。また、生活困窮者相談支援事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減少した世帯からの緊急小口資金等に係る相談や申し込みを、例年の10倍以上となる104件の件数を扱ってきました。

各児童センター、保育園、学童クラブの運営については、コロナ感染症対策として、4月25日から1か月間、臨時休園、休所や登園自粛要請の措置が取られましたが、登園・登所を必要とされる方については、受け入れ措置を取ってきたところであります。

本年度重点事業に掲げました「ささえあい事業」については、高齢者の地域での交流の場づくり、ささえあいの活動支援を5地区で実施してきました。

「地域福祉活動の人材づくり研修」については、地域福祉活動者交流研修会の開催を計画 していましたが、新型コロナウイルス感染症対策により実施を見合わせ、市主催の地域づく り担い手講座への参加・協力を行ってきました。

訪問介護事業については、利用者が安心して日常生活を営むことができるよう個人に合わせた介護計画により身体介護、家事援助等の提供を行い、サービスの充実に努めてきました。月平均の利用者数は、亡くなられた方や施設入所した方がおり、前年度より3名減の29名でした。

せせらぎの家の経営については、利用者の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき利用者一人ひとりに適切な支援を提供してきました。また、職員体制の見直し、経費削減、官公庁・事業所からの受注拡大に取り組み、経営改善を図ってきました。

長井市社会福祉協議会では、「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画・いのち支える自 殺対策計画」に基づき、長井市並びに関係団体、市民の皆様と連携し、地域共生社会の実現 に向け取り組み、一層の地域福祉の推進を図ってまいります。

# 会務運営

# (1)理事会

開催期日	出席者教	付 議 事 項
		・令和元年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について
		・令和元年度長井市社会福祉協議会収支決算について
		  ・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について
	00998	  ・評議員選任・解任委員の補充選任について
2.6.11	11	  ・評議員選任・解任委員の選任について
		・評議員選任候補者の推薦について
		・評議員会の招集について
		・役員選任候補者の推薦について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会積立金規程の設定について
	- 4.5	・社会福祉法人長井市社会福祉協議会文書管理規程の一部改正について
2.9.29	11	・社会福祉法人長井市社会福祉協議会職員安全衛生管理規程の設定について
		・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について
		・評議員会の招集について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会組織機構に関する規程の一部改正について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会ボランティアセンター設置運営規程の設定について
		・長井市老人福祉センター設置及び管理運営規則の一部改正について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会慶弔等規程の一部改正について
2.12.10	12	・社会福祉法人長井市社会福祉協議会災害見舞金支給規程の設定について
2.12.10	12	・社会福祉法人長井市社会福祉協議会指定試問介護事業所運営規程の一部改正について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会日常生活支援事業規程の設定について
		・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)について
		・評議員会の招集について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款の一部変更について - ・社会領別は「見せま社会領別の議会建設会会は担保の、2000年によって
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会補助金交付規程の一部改正について   ・社会福祉法人長井市社会福祉協議会積立金規程の一部改正について
		社会福祉法人長井市社会福祉協議会たすけあい資金貸付規程の全部改正について
		・社会福祉法人長井市社会福祉議会保育児童安全互助規程の全部改正について
		・長井市社会福祉協議会障がい福祉サービス事業所「せせらぎの家」運営規程の一部改正についる
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会はなぞの保育園運営規程の一部改正について
		・社会福祉法人長井市社会福祉協議会長井市致芳児童センター管理規程の一部改正について
3.3.16	12	・長井市社会福祉協議会障害者等指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について
J.J.10	12	・物品破損事故に係る損害賠償の額の決定について
		・積立金の取り崩しについて
		・役員等賠償補償契約の内容の決定について
		- * 投具等賠負補負契約の内各の決定について - * 令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について
		・ 令和3年度長井市社会福祉協議会事業計画について - ・ 今和3年度長代末社会領犯投議会終会四末支管について
		・令和3年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について 
		・評議員会の招集について
		・施設長の任命について

# (2)監事会

開催期日	出席者數	付 議 事 項
2.5.26	3	<ul><li>・令和元年度事業実施報告及び各会計決算</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証票関係綴り</li></ul>
2.9.4	3	<ul><li>・令和2年度会計執行状況(4~6月)</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証票関係綴り</li></ul>
2.12.23	3	・令和2年度会計執行状況(7~9月) ・総勘定元帳 ・諸証票関係綴り
3.2.25	3	<ul><li>・令和2年度会計執行状況(10~12月)</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証票関係綴り</li></ul>

# (3)評議員会

開催期日	出席者數	付 議 事 項
2.6.26	20	<ul><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について</li><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会収支決算について</li><li>・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について</li><li>・役員の選任について</li></ul>
2.10.8 書面会議	23	・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について
2.12.18	21	・ 令和 2 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第 3 号)について
3.3.25	18	・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款の一部変更について ・物品破損事故に係る損害賠償の額の決定について ・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について ・令和3年度長井市社会福祉協議会事業計画について ・令和3年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について

# 地域福祉活動計画に関する事業

# 基本目標1 市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくり

# 1-1 もっと健康!ずっと健康!

# 1-1(1)広報 啓発活動

# 1-1(1)①社協だよりの発行

社協だよりを年4回定期的に発行し、市内全世帯に配布しました。社協活動の理解と地域福祉・在宅福祉の啓発に努めるとともに、事業周知・参加拡大に努めました。

#### •発行状况

70 14 V V V	_		
4月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
7月22日	社会福祉協議会だより	全戸配布	社協事業報告•計画
10月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
12月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ

#### 1-1(1)②ホームページの運営

社協ホームページを随時更新し、社協活動の周知及び市内の各種福祉情報の提供を行い、福祉活動の啓発、参加促進を図りました。

# 1-2 地域包括ケアシステムの構築、深化

## 1-2(1) 広報·啓発活動

# 1-2(1)①福祉講座・福祉学習

福祉活動の理解促進、活動のきっかけづくりとして地域・団体の集まりなどで社協職員による福祉講座を実施し、福祉の情報提供を行いました。

・講座実施数 9ヵ所(212人参加)

	3/3/1/1 (212/C) /3H/		
実施日	依頼先	内容	参加人数
7月28日	長井北中学校1年生	認知症教室	9人
8月12日	中央北学童クラブ	児童防犯教室 (不審者対応寸劇)	30人
8月21日	下伊佐沢すみれ会	認知症講座	19人
9月16日	よつば会	レクリエーションとマジックショー	20人
10月29日	花作町ミニディサービス花の和会		25人
11月25日	成田しも寿会	脳トレと健康セルフチェック	18人
12月7日	伊佐沢上地区ひだまり	福祉講話	13人
1月17日	成田しも寿会	介護予防について	12人
2月2日、3日	長井小学校6年生	車いす体験、視覚障がい体験	66人
計			212人

# 1-2(1)②ふれあい福祉まつり

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により、参加者、関係者の健康と安全を考慮し、中止いたしました。

# 1-2(2)集いの場、支えあい活動の発掘・支援

# 1-2(2)①ささえあい事業(重点)

地区(自治公民館単位)、地域団体などを対象に、地域での交流の場づくり、ささえあいの活動を支援していくため、助成金制度と活動支援を実施しました。

- ·対 象 地区(自治公民館単位)
- ·助 成 1団体 10,000円/年
- ・ささえあい事業助成実施状況 5件

· CCCW/ · 事未切成大心(人) 。				
名称	実施地区、団体名	内容		
新町サロン	中央地区新町	地域高齢者の集まりの会		
「なな福」会	西根地区上郷	お寺を利用した高齢者の集まりの会		
さわやか倶楽部	豊田地区河井	地域高齢者の集まりの会		
上の台すこやかサロン	伊佐沢地区上の台	地域高齢者の集まりの会		
上地区福祉活動推進会	伊佐沢地区上	お茶のみを通じた見守り活動		

# 1-2(2)②老人福祉センター運営

地域高齢者に対し健康の増進、教養の向上、レクリエーションなどの便宜を図りながら、各種相談に応じ総合的な高齢者の福祉向上への拠点施設として施設をご利用いただきました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、市の感染対策に準じ、換気・マスク着用・施設の利用人数制限などを行い施設運営を行いました。

#### ・老人福祉センター利用状況

利用区分	延べ利用人数	延べ利用回数
高齢者(老人クラブ)	113人	10回
高齢者(ふれあいサロン)	1,119人	100回
高齢者(その他個人利用者)	34人	25回
障がい児・者(身障協、手をつなぐ育成会ほか)	122人	13回
子ども・子育て(保育研究会ほか)	146人	14回
ボランティア団体	99人	23回
NPO団体	77人	10回
その他福祉団体(民協、更生保護女性会ほか)	614人	53回
地域団体	39人	7回
民間業者(補聴器業者)	102人	13回
社協会議·事業	1,415人	158回
計	3,880人	426回

# 1-2(3)ボランティア活動の普及・支援

# 1-2(3)①ボランティアの情報発信

ボランティアをしたい人やしてほしい人に常に情報が届くよう、社協だより、ホームページ、ボランティア情報メールなどを活用し情報発信を行いました。

- ・社協だよりへのボランティア情報掲載 年 4回
- ・ホームページでのボランティア情報提供 年 32回
- ・ボランティア情報メールでの情報提供 年 7回

# 1-2(3)②学生向け体験学習・啓発活動、社会人向け講座

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により、各種ボランティアスクール、ボランティア作文 事業、ボランティア講座を中止しました。学生向けのボランティア啓発活動として「家でもできるボラ ティア」チラシを小学校3年生以上に配布しました。

・「みつけようできること!やってみよう!家でもできるボランティア」チラシ配布 長井市内小学校3年生以上、中学校、高校へ配布(7月)

# 1-2(3)③ボランティア連絡協議会の支援

ボランティアグループの連携強化と活動推進を目的としたボランティア連絡協議会の支援については、置賜ボランティアの輪連絡会主催のボランティア研修会への参加支援を行いました。

・置賜ボランティアの輪連絡会

実施日	研修場所	内容	参加人数
11月11日	白鷹町中央公民館	置賜ボランティアの輪連絡会研修会 ・コロナ禍におけるボランティア活動の進 め方	8人



置賜ボランティアの輪連絡会研修会

# 1-2(3)④ボランティアコーディネート(学生・除雪ボランティアなど)

ボランティアコーディネーターを配置し、除雪ボランティアや地域支援ボランティア、演芸などの特技を披露していただく「ボランティア講師」の登録・紹介制度を実施し、ボランティア活動の情報提供、コーディネートを行いました。

- ・ボランティア講師登録状況 53団体・個人
- ・各種ボランティアコーディネート実施状況 ボランティア活動人数 延べ237人

			(可スタル四日)
実施日	コーディネート先	内容	活動人数
6月13日	株式会社 山市	社協施設の草刈り・環境美化	28人
1月28日	長井ライオンズクラブ	除雪ボランティア	20人
2月6日	社協職員ボランティア	除雪ボランティア	17人
2月6日	長井市建設業除雪ボランティア協議会	除雪ボランティア	8人
2月6日	ユーケン工業株式会社	除雪ボランティア	11人
2月6日	長井高等学校	除雪ボランティア	5人
2月13日	株式会社 山市	除雪ボランティア	9人
2月13日	社協職員ボランティア	除雪ボランティア	21人
2月16日	個人除雪ボランティア登録者	除雪ボランティア	3人
延べ13か所	ミニデイサービスなど	ボランティア講師による特技披露	21人
延べ67回	社会福祉協議会ふれあいサロン	ボランティア講師による特技披露	94人
計	•		237人





(敬称略)

除雪ボランティア活動

# 1-2(4)総合相談事業

# 1-2(4)①総合相談事業

老人福祉センターを拠点とし、常時、生活上の困りごとの相談を総合的に受け付け、必要に応じ専門相談までのつなぎを行いました。市民の方がより利用しやすい相談体制づくりを行いました。

- ①老人福祉センターでの職員による相談受付(常時)
- ②専門相談の充実(弁護士相談)

実施日	利用人数
8月6日	2人
12月3日	8人

- ③相談員研修会(中止)
- ④心配ごと相談日(毎月最終木曜日)の開設
- ⑤民生委員児童委員との連携・ニーズ把握の実施

# 1-2(4)②生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、個別的かつ継続的に必要な情報の提供や助言、関係機関と連携した相談支援を行いました。

#### • 事業利用状況

3 710 1 37 13 0 00			
初回相談件数	延べ相談件数	訪問件数	同行件数
96件	480件	41件	21件

# 1-3 地域生活を支援する障がい者福祉の充実

# 1-3(1)交流の場の支援

# 1-3(1)①福祉サービスの理解促進にむけた支援

福祉サービスの利用促進をはかるために、当事者団体などと連携を図りながら研修会の開催を支援しました。

・長井市身体障害者福祉協会「まとまるといいごどあるカフェ」

実施日	研修場所	内容	参加人数
11月25日	長井市老人福祉センター	情報交換会	20人

# 1-3(1)②身体に障がいのある若い方の集まりの場(ピアカフェ)の実施

身体に障がいのある若者のサロン(ピアカフェ)の実施については、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により、参加者、関係者の健康と安全を考慮し中止いたしました。

# 1-3(2)パリアフリーの理解促進活動

# 1-3(2)①バリアフリーの理解促進(バリアフリーマップ)

「長井バリアフリーマップ」「長井バリアフリーブック」のホームページ掲載により、バリアフリーへの理解促進を図りました。

#### 1-4 地域における生活支援の充実

# 1-4(1)生活困窮者相談支援

# 1-4(1)①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の生活安定や在宅福祉及び社会参加の促進を図るために、生活福祉資金の貸付制度の活用について民生委員児童委員の協力を得ながら、貸付申請及び相談援助を行いました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮された方を対象とした生活福祉資金特例貸付の窓口として資金の相談を受付け、県社協への申請を行うとともに生活問題解決に向けた相談援助を行いました。

# •生活福祉資金利用状況

資金種類	貸付件数	貸付額
教育支援資金	5件	12,032,000円

# ・生活福祉資金特例貸付利用状況(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置)

資金種類	貸付件数	貸付額
緊急小口資金	69件	13,000,000円
総合支援資金	35件	15,780,000円
計	104件	28,780,000円

# 1-4(1)②たすけあい資金貸付事業

低所得世帯の生活つなぎ資金として5万円を限度として無利子の貸付を行うとともに、支援が必要な世帯については継続的な相談支援を行いました。

# ・たすけあい資金利用状況

R2年度	R2年度	R2年度	R2年度3月末	R2年度3月末
貸付件数	貸付金額	償還金額	貸付件数	貸付金額
20件	850,000円	822,500円	67件	2,025,500円

# 1-4(1)③フードバンク活動の実施

フードバンクについて周知を図り、ご協力いただいた寄附食料を生活困窮者相談窓口を通じて提供しました。

## • 寄附受付状况

寄附総重量 2210.97kg (R2.4~R3.3) (R1年度繰越分331.33kg(外数))

可門心里里 2210.37Kg (N2.4 N3.3) (N1十/文/未必力331.33Kg ()下效/)			
寄附者(順不同·敬称略)	重量	内訳	
やまがた福わたし	291.24kg	缶詰、レトルト食品、日用雑貨品ほか	
コープフードバンク		米、缶詰、レトルト食品、日用雑貨品ほか	
カーブス長井四ツ谷店	156.00kg	米、缶詰、レトルト食品ほか	
西根コミュニティセンター	336.80kg	米、缶詰、乾麺ほか	
長井ライオンズクラブ	61.00kg	米、餅、調味料ほか	
生活協同組合共立社 西置賜生協	46.90kg	米、缶詰、レトルト食品ほか	
長井市消費生活者の会	57.35kg	米、野菜、調味料ほか	
市内一般寄附 42件	1,013.68kg	米、缶詰、レトルト食品ほか	
計	2,210.97kg		

<sup>•</sup>食材提供状況

提供総重量 1722.55kg (R2.4~R3.3)、提供件数 延べ276件

# 1-5 相談、支援体制の充実と権利擁護の推進

# 1-5(1)福祉サービス利用援助事業

# 1-5(1)①福祉サービス利用援助事業

認知症など高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの相談援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、地域で安心した生活が営めるよう支援しました。

•事業利用状況

契約締結件数	援助継続件数	延べ相談件数
8件	35件	561件

# 1-6 地域ぐるみの防災体制の充実

# 1-6(1)広報 啓発活動

# 1-6(1)①災害ボランティアセンター連絡会・訓練の実施

大規模災害時に迅速に対応するため災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、関係機関と連携を図りながら災害ボランティアセンター設置運営体制の整備を行いました。

・災害ボランティアセンター連絡会

<u> </u>			
実施日	場所	内容	参加人数
7月9日	老人福祉センター	災害ボランティアセンターマニュアル の確認・修正検討ほか	15人

・災害ボランティアセンター設置運営訓練(市総合防災訓練時)

実施日	場所	内容	参加人数
	*/////	1.140.	沙川八妖
10月25日	伊佐沢小学校	災害ボランティアセンター設置運営訓練	18人



災害ボランティアセンター連絡会



災害ボランティアセンター設置運営訓練

# 基本目標2 安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるまちづくり

# 2-1 子育てに安心とゆとりをもてる支援

# 2-1(1)地域の子育て活動の支援

# 2-1(1)①子ども食堂の立上げ、運営支援

子ども食堂などの地域での子育て支援活動の立上げや継続にむけ、関係機関とのつなぎや情報提供、専門的アドバイスを行うとともに、社協実施による子ども食堂を行い生活支援が必要な方とのつながりづくり、居場所づくりを行いました。

# ・子ども食堂(虹のひろば)

Ī	実施日	場所	内容	参加人数
	10月~3月		食材配布と人数を限定しての短時間 の交流	90人

<sup>4</sup>月~9月は食材配布を実施。

# |2-2 地域で子育てを支えるまちづくり

# 2-2(1)地域交流の推進

#### 2-2(1)①はなぞの保育園

地域との交流活動を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により取り組みを中止いたしました。

# 2-2(1)②致芳児童センター・伊佐沢児童センター・豊田児童センター 平野児童センター・中央児童センター

#### •地域交流実施状況

実施日	場所	内容	参加人数
2月12日	伊佐沢コミュニティセンター	地区老人クラブへの遊戯披露	10人

#### 2-2(1)③市内保育所等への地域交流活動助成

地域との交流活動継続拡大への支援を目的に市内保育所などへの活動助成を計画しましたが、助成申請がありませんでした。

# 基本目標3 我が事・丸ごとの地域づくり

#### |3-1 未来へと命をつなぐ地域づくり

# 3-1(1)地域福祉活動研修(重点)

# 3-1(1)①地域福祉活動の人材づくり研修(重点)

地域や福祉に関心を持ち、地域活動及びボランティア活動を推進する人材育成のため、他事業と 連携を図り、研修への参加協力を行いました。

・市主催支え合いの地域づくり担い手養成講座への参加・協力 (10月12日、10月28日、11月17日)

# 3-2 地域による「共助」の充実

#### 3-2(1)福祉活動拠点への支援

# |3-2(1)①コミュニティセンターの福祉活動支援

各地区の地域福祉拠点の活動や新たな地域福祉活動の立上げ、運営に対し、福祉サービスや活用できるメニューの情報提供、活動支援を行いました。

・平野コミュニティセンター運営協議会健康福祉部会 研修会の企画協力(2月)

# 地域福祉活動計画以外の事業

# 4-1 介護事業

#### 4-1(1)居宅介護支援事業

利用者の要望の把握とおもいやりをもった対応を心掛け、状態に適した居宅サービス計画の作成に努めるとともに、多様な事業者から総合的かつ効果的な福祉サービスが利用できるようにするための連絡調整、紹介などの支援を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

•居宅介護支援実施状況

月平均利用者実人数	年間延利用件数
114人/月	1,363件

・介護予防居宅介護支援実施状況(地域包括支援センターから受託)

月平均利用者実人数	年間延利用件数
7人/月	79件

### 4-1(2)訪問介護事業(重点)

要介護者などが安心して在宅生活が送ることができるように、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助などの提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。職員体制を見直し経営改善に努めましたが、計画未達であったため、引き続き経営改善を進めてまいります。

•訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延派遣回数
29人/月	4,933回

・介護予防訪問介護実施状況(地域包括支援センターから受託)

月平均利用者実人数	年間延派遣回数
10人/月	853回

# 4-1(3)障害者等居宅介護事業

障がいのある方の心身の状況に応じて自立した生活が営めるよう、身体の介護及び家事の援助など、日常生活の支援を行いました。新型コロナウイルス感染症対策を徹底し対応いたしました。

•障害者等居宅介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延派遣回数
9人/月	1,104回

# 4-1(4)介護保険・障害者総合支援以外の介護事業

要介護者などで日常生活を送る上で支障のある高齢者などに対し、介護保険適用外の家事援助などのサービス提供を行い、日常生活の相談支援を行いました。

•介護保険適用外日常生活援助事業

	H 422 / 74 3 / 12
月平均利用者実人数	年間延派遣回数
1人/月	106回

# 4-2障がい福祉サービス事業

#### 4-2(1)せせらぎの家の経営(重点)

利用者の人間性を重んじ、明るく安心して利用できるよう施設の健全な環境づくりに努め、就労継続支援B型事業所として障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりに適切な支援を提供できるよう努めました。また、個々の身体状況の変化に応じ、利用者の抱える課題と希望する生活を把握しながら、他福祉サービスの活用などにより地域生活全般の向上が図れるよう、関係機関との連携を行いました。

就労事業の取り組みとして、目標工賃達成指導員を中心として安定した収入の確保と工賃支給ができるよう、官公庁並びに事業所からの継続した受注に繋げていける取り組みを進めております。

施設の運営においては、現状を把握し、事業、職員体制の見直し、経費削減、経営改善を図るために継続して取り組みを進めております。

#### •事業実施状況

利用定員	利用者数	開所日数
40人	52人	241日

# 4-3保育・子育て支援事業

#### 4-3(1)①はなぞの保育園経営

0歳児(生後4か月)から5歳児までを対象として乳幼児の保育を実施しました。園児の健康管理に配慮しながら自園給食を実施し、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。また、友だちとのかかわりも大切にし、異年齢の子や障がいのある子とのふれあいを通じて思いやりや協調性が養われるよう取り組みました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

- •開園日数 288日
- ·在籍園児数(R3.3月末現在)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
18人	23人	22人	23人	22人	21人	129人

# 4-3(1)②病児保育施設「みつばちルーム」の実施

市委託事業として、はなぞの保育園2階病児保育施設みつばちルームにおいて、0歳児(生後6か月)から小学3年生を対象とし、病気となった子どもの受け入れを行い、保育を行いました。子育て世代のニーズに柔軟に対応し、保護者が安心して病気のお子さんを預けることができる施設づくりに努めました。

·利用状況(R3.3月末現在)

利用定員	登録者数	延べ利用者数	開所日数
1月3人	266人	114人	233日

#### 4-3(2) 致芳児童センター・致芳学童クラブ経営

指定管理者として児童福祉の理念に基づき健全な児童福祉の向上に努めると共に、保護者や地域との連携を密にし、多様化する保育ニーズに対応できる施設づくりに努めました。学童クラブでは、下校後の時間において異年齢の友達との関わりの中で、思いやりや優しさ、規律、礼儀が身につくよう取り組みました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

致芳児童センター

• 開園日数 260日

•在籍園児数(R3.3月末現在)

1	二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二								
2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計					
12人	10人	14人	16人	52人					

致芳学童クラブ

•開園日数

262日

·在籍児童数(R3.3月末現在)

				5年生		
8人	14人	1人	2人	0人	0人	25人

## 4-3(3)伊佐沢児童センター経営

伊佐沢児童センター

- •開園日数 260日
- ·在籍園児数(R3.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
3人	6人	5人	7人	21人

# 4-3(4)豊田児童センター・豊田学童クラブ経営

豊田児童センター

豊田学童クラブ

•開園日数 260日

•開園日数 266日

·在籍園児数(R3.3月末現在)

·在籍児童数(R3.3月末現在)

2歳児 3歳児 4歳児 5歳児 12人 17人 15人 20人 64人

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
23人	12人	12人	9人	5人	1人	62人

# 4-3(5) 平野児童センター・平野学童クラブ経営

平野児童センター

平野学童クラブ

•開園日数 260日 •開園日数

·在籍園児数(R3.3月末現在)

266日 ·在籍児童数(R3.3月末現在)

2歳児 3歳児 4歳児 5歳児 計 29人 6人 7人 8人 8人

| 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 計 16人 11人 9人 8人 0人 1人 45人

# 4-3(6) 中央児童センター・中央学童クラブ運営

市委託事業として、小学生を対象とした学童クラブと自由来館型の児童センターの運営を行いま した。学童クラブにおいては、中央児童センターと長井小学校の2ヶ所で実施し、異学年との集団 生活の中で、社会生活に必要な規律や礼儀を身につけながら、思いやりや協調性が養われるよう に努めました。

中央児童センター

•自由来館任意利用人数

乳幼児	学生(小中高)	一般	計
38)	11人	33人	82人

中央学童クラブ

•開園日数

266日

·在籍児童数(R3.3月末現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
南学童クラブ(中央児童センター)	16人	15人	12人	8人	3人	1人	55人
北学童クラブ(長井小学校)	17人	33人	14人	10人	2人	1人	77人

#### 4-4 委託事業

# 4-4(1)避難者生活相談支援事業

県社会福祉協議会の委託事業として、東日本大震災により市内に避難されている世帯を対象に、 生活支援相談員の配置による訪問・相談活動や定期的な交流会を開催しました。活動を通して地 域社会での孤立防止やニーズ把握を行いました。

- ・延べ訪問回数 195件
- ・交流会実施状況 参加人数延べ85人

実施日	内容	参加人数
5月23日	自宅(おうち)でランチorディナー企画	40人
6月25日	笹巻き(オブジェ)作り講習会に参加しませんか	3人
8月1日	けん玉ペインティングをしませんか	8人
8月27日	バランスボールでストレッチをしませんか	4人
9月24日	旧長井小学校第一校舎で体験学習をしませんか	4人
11月26日	長井さしこを体験してみませんか	6人
12月12日	バスボム・みつろうを作りませんか	6人
1月28日	絵手紙に挑戦しませんか	3人
3月25日	ポーセラーツでオリジナル食器を作ってみませんか	11人
計		85人

#### 4-4(2)介護者教室事業

市委託事業として、在宅において介護をされている家族の方及び介護に関心のある方が、心身のリフレッシュと情報交換及び情報収集を行える場として、交流会を実施しました。

#### ・事業実施状況 参加人数延べ131人

実施日	内容	参加人数
7月14日	「あるある介護」情報交換会	11人
8月11日	「認知症の対応について」	16人
9月15日	「介護予防講座・予防体操」	18人
10月13日	「最新の福祉用具を知ろう」	13人
11月17日	「からだに良い食生活」	15人
12月15日	「マジックショーと情報交換会」	13人
1月15日	「おなかの健康が身体の健康」	13人
2月16日	「そんなとき・・・?知っててよかった成年後見人制度」	16人
3月16日	「終活について」	16人
計		131人

#### 4-4(3)ふれあいサロン等送迎事業

市委託事業として、ミニデイサービス事業の研修などに対し福祉バスを貸し出しいたしました。新型コロナウイルス感染症対策として、市から指示を受け、4月、5月は運行休止、6月から乗車人数の制限、手指消毒液の常備、換気などの対策を行い運行いたしました。

・ふれあいサロン等送迎事業 バス運行状況

運行回数	運行距離	利用延べ人数
286回	9,738km	2,254人

# 4-4(4)ふれあいサロン事業

市委託事業として、在宅高齢者の生きがいと健康づくり活動、介護予防活動を目的に老人福祉センターにおいてふれあいサロンを開催しました。新型コロナウイルス感染症対策として、市から指示を受け、4月から6月は事業休止、7月からは利用人数を半分に制限し隔週とし、利用時間の縮小、参加時の体調確認、手指消毒・マスク着用の徹底を行い事業を実施しました。

・ふれあいサロン利用状況

開催日数	利用延べ人数	平均利用人数
102日	1,139人	11.2人

#### 4-5(1)社会福祉活動功労者顕彰事業

多年にわたり社会福祉、ボランティア活動に献身的な努力を続けられ他の模範である個人・団体などを顕彰するとともに、福祉における各種表彰への推薦を行い、福祉思想の高揚と普及に努めました。

•社会福祉活動功労者顕彰

(敬称略)

	(3/11-41)
県知事表彰	佐藤一弘、鈴木百合、平間佐枝子、渡部嘉子
県民福祉大会会長表彰	安部昭二、五十嵐忍、池田美和、横澤寿彦、北原正、安藤潤、
	成澤浩子、安部香織、梅津智之、髙瀬美穂、船山孝子、
	遠藤博子、小出由美子、石井由紀代、平野昔語りの会
長井市社会福祉協議会	葉山のぼる、曹洞宗山形県第二宗務所第三教区 寺族会、
会長表彰	福原美枝子、安部澄子、髙橋しげ、那須悦子、那須こと、
	渡部きよ、佐藤百合子、後藤よつ子、若月オトリ、須藤きみよ、
	梅津富美子、遠藤允、遠藤仁美、伊藤勝子、片倉壽美、
	横山啓子、紺野則子、横山美和子、布施朝子、田中忠孝、
	菊地敏昭、佐藤徳、佐藤澄子、金田幸子、樋口権次郎

#### 4-5(2)福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送の実施体制を継続しました。 ・福祉有償運送利用状況 1件

# 4-5(3)福祉機器貸与事業

高齢者や障がいのある方で一時的にベッド、車イスの利用が必要な方に短期間の貸し出しを行いました。

•福祉機器貸与状況

車いす 21台、特殊寝台 9台

# 4-5(4)長井市社会福祉法人連絡会の支援

「地域における公益的な取組」の連携協働にむけて、市内の社会福祉法人9法人参加による「長井市社会福祉法人連絡会」の事務局、幹事会の事務局として、事業企画・実施に協働で取り組みました。

# •事業実施状況

実施日	場所	内容	参加人数
12月19日		令和2年度総会(書面決議)	9法人
1月26日~ 2月12日	各法人で実施	新型コロナウイルス感染症研修会 (動画配布による研修)	9法人 82人
3月11日	老人福祉センター	幹事会	9人

# 4-5(5)老人クラブ連合会への支援(事務局担当)

事務局を担当し、生きがいづくり活動・健康づくり活動を行い、高齢者同士がともに支え合いながら地域で活き活きと生活できるように連合会活動の支援に努めました。

# 4-5(6)長井市民生委員児童委員協議会連合会の事務局

事務局を担当し、要援護者の生活状況を把握した助言指導による充実した支援活動を個々の民生委員児童委員、主任児童委員が積極的に展開することができるよう、関係機関と協力して組織力の向上に努めました。

# 4-5(7)長井・飯豊手をつなぐ育成会への支援(事務局担当)

事務局を担当し、知的障がいのある方の在宅支援と積極的な社会参加を促進するために会の活動支援に努めました。

# 4-5(8)福祉サービスの苦情解決体制の充実

苦情解決窓口の設置、責任者及び担当者の配置、苦情解決委員会の開催など、苦情解決体制を整備し、各施設のおたより及び施設内への掲示により利用者及びその家族への周知を行い、苦情及び要望に対応する体制づくりに努めました。

## 4-5(9)共同募金に関する事業(赤い羽根共同募金運動)

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

・一般募金(赤い羽根共同募金)

10100 ()1	11 433		
募金別	令和元年度	令和2年度	備考
戸別募金	3,458,924円	3,452,265円	7,246件
法人募金	1,111,000円	1,136,000円	215件
職場・その他募金	76,540円	125,949円	
計	4,646,464円	4,714,214円	

# 4-5(10)共同募金に関する事業(歳末たすけあい運動)

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

・歳末たすけあい募金

募金別	令和元年度	令和2年度	備考
戸別募金	2,913,340円	2,898,301円	7,215世帯
篤志募金	50,000円	50,000円	1件
計	2,963,340円	2,948,301円	

・長井市共同募金審査委員会を開催し、次のとおり配分しました。

配分項目	配分金	備考
在宅配分	2,432,000円	215世帯(世帯2人まで10,000円、2人を超える1人 につき1,000円加算)
災害見舞金	40,000円	罹災者への見舞金 4件
在宅福祉事業		給食サービス事業 2地区
地域福祉配分金	114,459円	令和3年度地域福祉事業への配分
事務費	80,000円	
その他	230,000円	市内福祉施設慰問5件(フラワーほっと、すみれ学園保護者会、しゃくなげ寮、POCCOながい、あゆむ)
計	2,948,301円	

# 4-5(11)地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第3期地域福祉活動計画推進期間(令和2年度~令和6年度)の1年目として計画的、体系的に、行政・関係機関と連携しながら事業推進を行いました。

#### 4-5(12)西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社会福祉協議会で構成する連絡会議に参画し、地域福祉・在宅福祉活動の 連絡調整と研修会を実施しました。

#### 4-5(13)置賜地方社会福祉協議会連絡会

置賜三市五町の社会福祉協議会活動の連絡調整、共有する課題の解決にむけて役職員の共同研修に参加し地域福祉の推進を図りました。

# 4-5(14)組織体制の強化

長井市社会福祉協議会の基本理念の下、地域福祉を推進する社会福祉協議会の職員として、資質の向上を図りました。

#### • 役職員研修会

実施日	内容	参加人数
11月21日	「みんなで人事評価に取り組もう」 講師 社会保険労務士法人堀越事務所 所長 堀越俊一郎氏 「職場の労働安全衛生について」 講師 医療法人慈芳会阿達医院 院長 阿達大介氏	122人

・社協職員ボランティア(除雪ボランティア活動)

2月6日、2月13日 38人参加

# 社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

# 基本理念

# 「みんなの力で やさしいふくしの まちづくり」

長井市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として地域の皆さまと共に 「誰もが安心して暮せる しあわせでずっと住みたいまち ながい」 を目指し地域に貢献していきます

# 基本方針

### 一人ひとりの心に

「笑顔」「安心」「信頼」のサービスを届けます

人とひと、地域をつないで

「話せる」「よりそう」「チャレンジする」社協を目指します 思いやりを大切に

「学びあい」「認めあい」「結びあい」笑顔あふれる職場を作ります

# 職員の行動規範

# 私たちは

- ・お互いを高めあい 専門性をもつ職員をめざします
- ・トライする気持ちを大切に いきいき輝く職員をめざします
- ・相手の立場に立って行動し 心ひとつに協働します